

三

子

狂歌花目十函集

東海波蘇乃函歌りりけあふ大江流の志高申
日本河代歌のりらとと二國一乃富士乃
篠糸をえりや歌合の橋上子申れり子とく
おのろ中もそ族のよそやい卑劣のあしそひ
け島の高人族の木の洞をいみし風流酒房
よみむせの河をいつとと山流の松味をらせ
集會をせり河をいり名家刺をつと松をさ
こころの徒四のりり歌花乃風土の柳い
てぬ老人のりり風潮狂歌のりり

日本橋

香洲宮戸
十三十五

日本橋下

つらりとすれ違ふ

焚ふの舟

女とらふもの

七十十五

地帯のきりて

あつた

十十五十八
伊勢河の跡に

あまの日本橋

賣人とかきむ

舟の陰に

漁生居

松原

十十五
若くると人の橋り

日本橋のたもと

たえぬあしき

空月橋



一七五十三
乃のつらり

四代の日本橋

うの上りかき

うら

陽月會

七十五七
まのの魚の

つらりとすれ違ふ

おまの

おま

橋の

久松

八十五十三
日本橋

かせの人手

あまの

うら

長玉の陰に

おま

おま



富士眺望



七十五 五
鳥り今と産む

ぬ時の日かけ

きよさるのし石二の 朱月庵

一おま

七十七 三
日本橋らよ

新くく石二の産い

ふおししる病

かろらん

五のり
月身

十三十八十
日本橋石二の産む

うけきよさるのし石二の産む

おろる産書

朱月の産

七十五 三
石二の産む

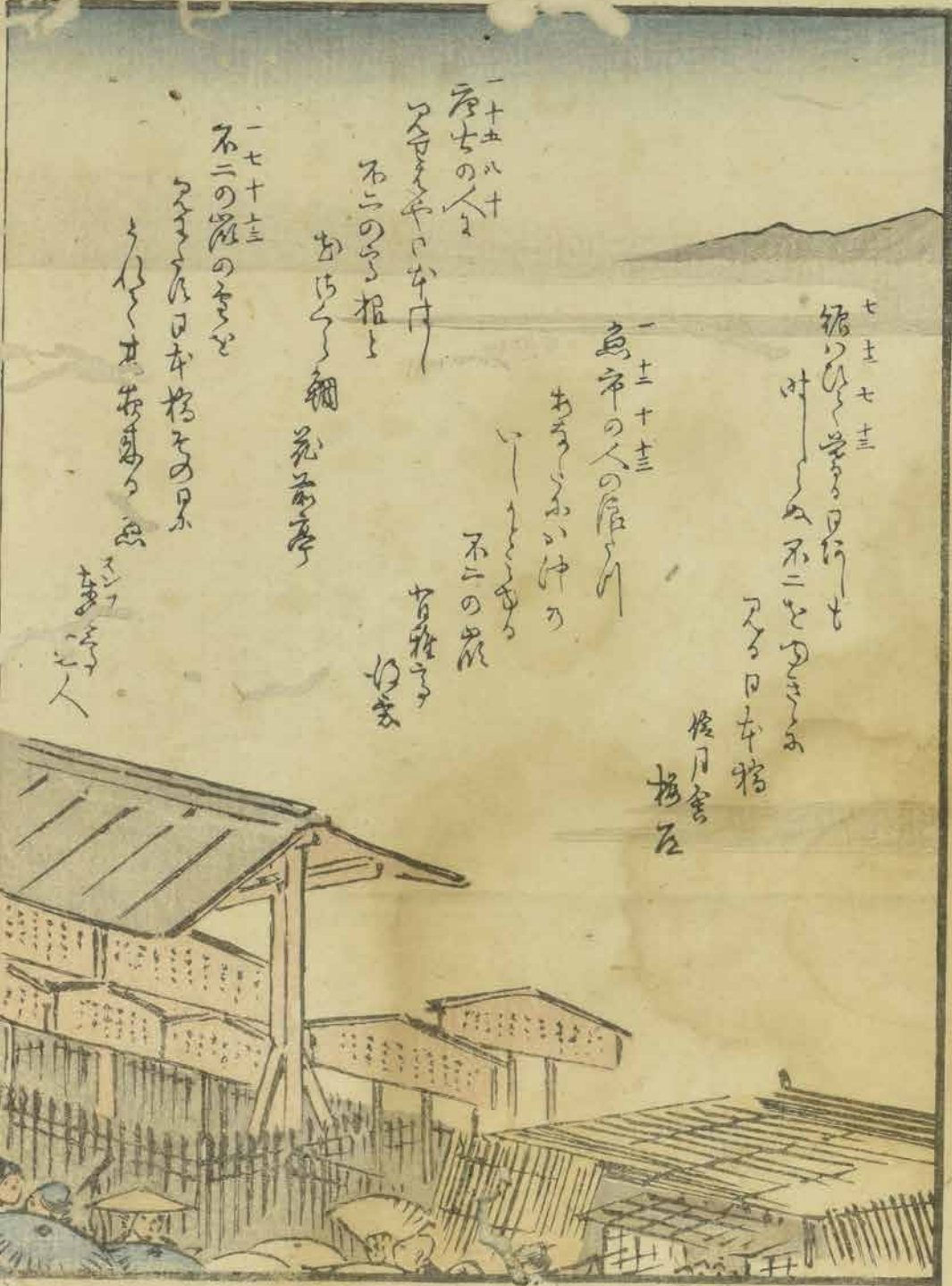
ちろん

物きよさるの

鳥り

石二の産む

月身



七十五 七 三
産むのし石二の産む

時くく石二の産む

月身

朱月の産

一十五 十 三
鳥り今と産む

おろる産書

石二の産む

月身

鳥り

鳥り今と産む

一七十五 三
石二の産む

鳥り今と産む

鳥り今と産む

鳥り今と産む

十七七三 徳吉屋
おふま店 吉松

住一いあやと
おせりのまき
さびるまき
りり

ハ七八三
多桶の下の

毎一丁目
左靴屋半や

おこく
おふま店
松宮
正女



一七三三
小清とふさ

おのねるりふ
お四のたり

おふま店
お和松

七七八三
さびるまき

おふま店
おとろ

おこく
松宮

一十七七三
日本橋口の

おふま店

おとろ

お色

おふま店

おとろ

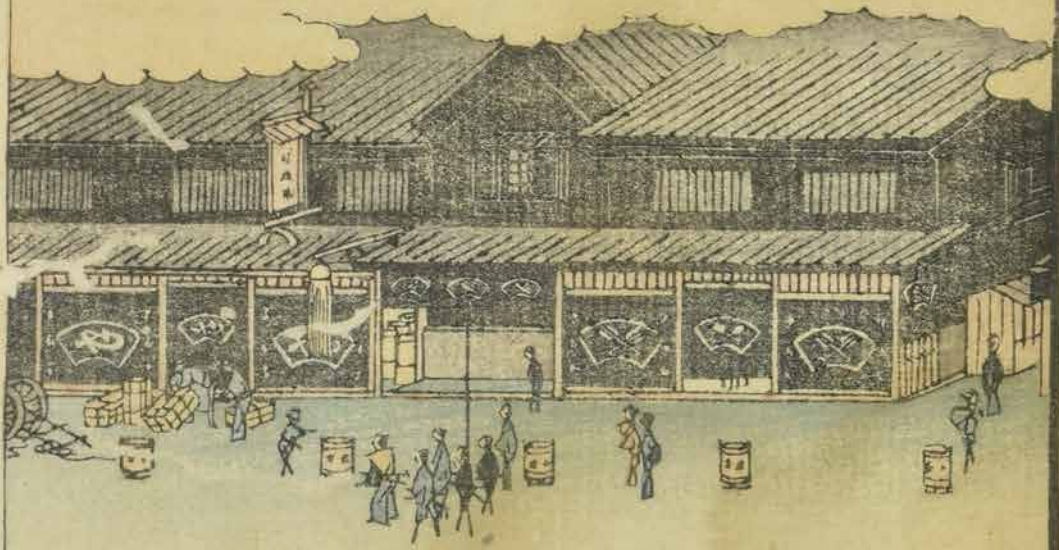
一十八八五
おのまき

おふま店

おとろ

おのまき

松宮
正女



七七十三
市人おとろ

おとろ

お色

おふま店

おとろ

お和松

一七三三
おふま店

おとろ

お色

おふま店

おとろ

松宮
正女

十十七七五
順承堂の文 終園
世の人の目 受考

十物の様をかせる
ちんちん

七十七七五
府屋の向の町やう

あつた店 徳屋の
地味のむき

若手亭

七十一一十五
たうじの寄りの

いらいもあつたやうに
水戸の門

十三十八五
うのまるたの

徳屋の寄

双林の向の
若手亭

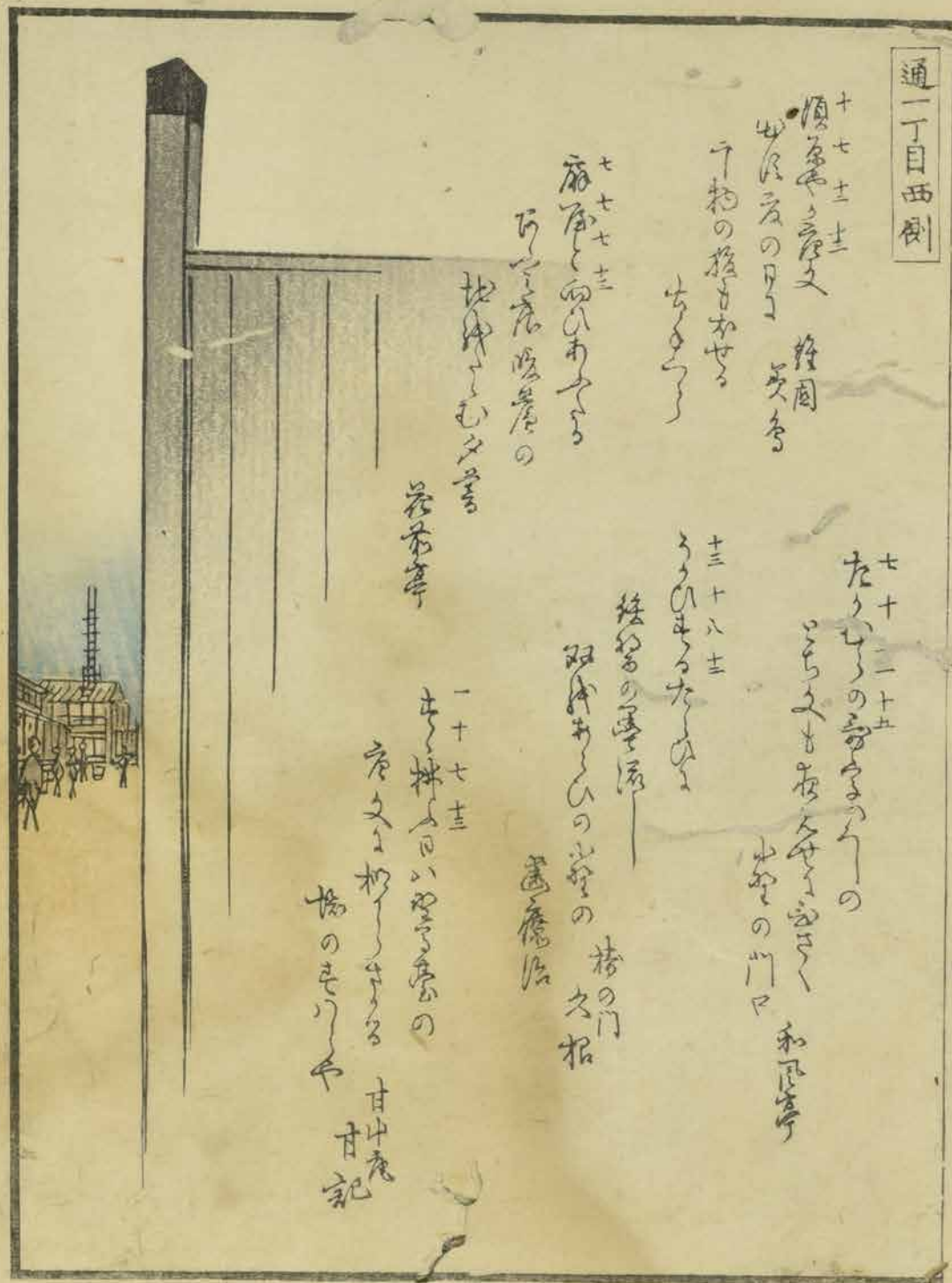
徳屋

一十七七五

はし林の向の

若手亭の
甘中庵

協のきり
甘記



一十七七五
藤屋の向の
あつた店

十物の様をかせる
ちんちん

まゆい

八十七七五
橋の向

水の塔と

ついで

あつた店

若手亭

玉のや

徳屋

徳屋

一十七七五
日本橋

いらいの

毎の所帳

十一七五

夜禁の

柳吉橋

あつた



一七七十三
日中橋
女の内つら
むらさきのれん
はなまるり
さくら

一七七十三
福永の陣
つらひつ
佛つ橋の
いふ木の
さくら
美日橋
榮楽



一七七十三
あいの地蔵
ふりておれ
鬼のどてま
日中橋
榮楽

七十五七十五
寺町の橋

さくら

木のおきひ

日中橋

至止
身丸

七十八七十五
園地

さくら

さくら



一七七十三
日中橋
さくら
屋敷のつら

七十七七十五
村
さくら
さくら
さくら
さくら

七十七七十五
千代

一七七十三
関人の目
さくら

さくら

山

四角
さくら

一七五七五
編り子ぎら格下

西の地帯のあゝ ぼんあや
あや枝

けいさる舟

一七五七五
西の地帯のあゝ

あや枝のあやの

十八五七五
子ぎらぎ

あや枝のあやの

あや枝のあやの

市

あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

七五七五
あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

一七五七五
あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

一七五七五
あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

一七五七五
あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの

一七五七五
あや枝のあやの

あや枝のあやの

あや枝のあやの



魚河岸の市



七十七十三
 船やまのり
 ろんとあつて名を

かくもまゝし首
 詰国を
 去る

七十八十三
 おはもたやうきまわりの

島市に小田原所い
 名のさうり多と

林原
 吉村

一十三十三
 日本を

杉本
 吉村

きすまのい島の

けいふまのい島の

つるる 大内言

赤松

七十十三
 島市の船屋の

あつる井のそとに

土原
 吉村

つるる 大内言

吉村

十十七十三
 大内言

舟のうりやうい

いきて月やまの 吉村

杉本の杉本 吉村

一十五七
 あつる

い島の

島市やまの

まの杉本の

上も言

吉村

つるる島の

まの

あつる島の

い島の

芝口

八十七十三
 紙の

い島の

杉本の

あつる島の



室町高嶺新道

七十五 十二 十五
目録の巴

むさしののりさち
商の海の船りら
くせ
四月令

十七 十三 十三
性うのまてふ

百一 條さとも

屋居らうくきり

日本て

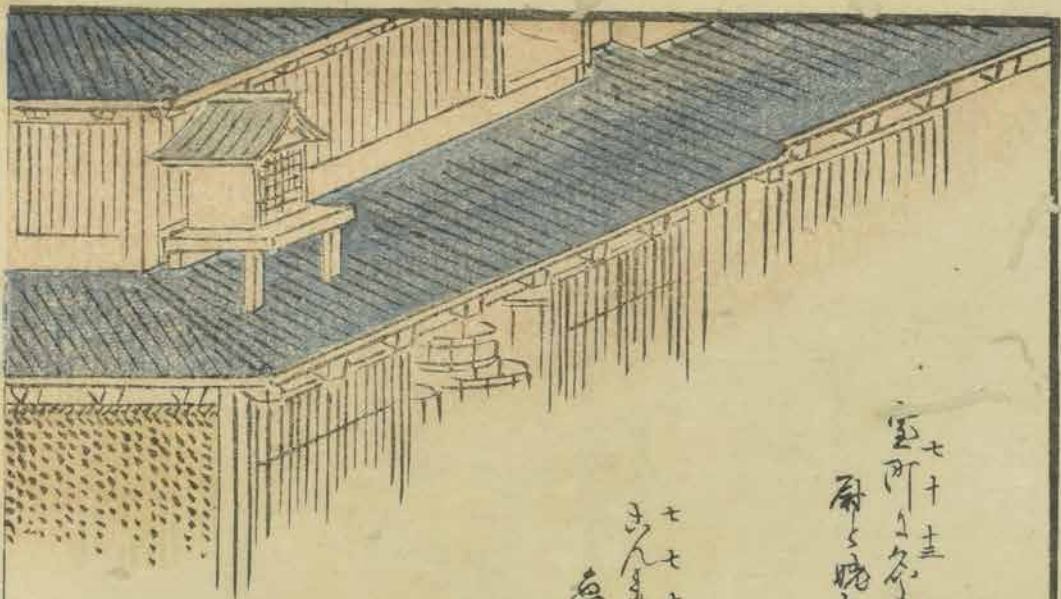
室持
井友

七十八 十三
二朱列の吉まゆ

てんわうまの
信守
病棟

十八 七 十三
てんわうまの

いふくむろの枝やと
かろくおのまらね枝
高見



七十五
室町高嶺新道の

扇と晩年とわが

木林
高見

三編
廿五

七十七 十三
みんまの

海とカマ

白く松の

一十五 八 十三
白く松の

室町高嶺新道の

三編
廿五

三編
廿五

廿五

松の川

松子

十三 七 七
えいこの様をたうて

田代りも苗代何極も

室町高嶺新道の
高見



新店

七十五十
お茶屋

お茶屋の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

七十七十
お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

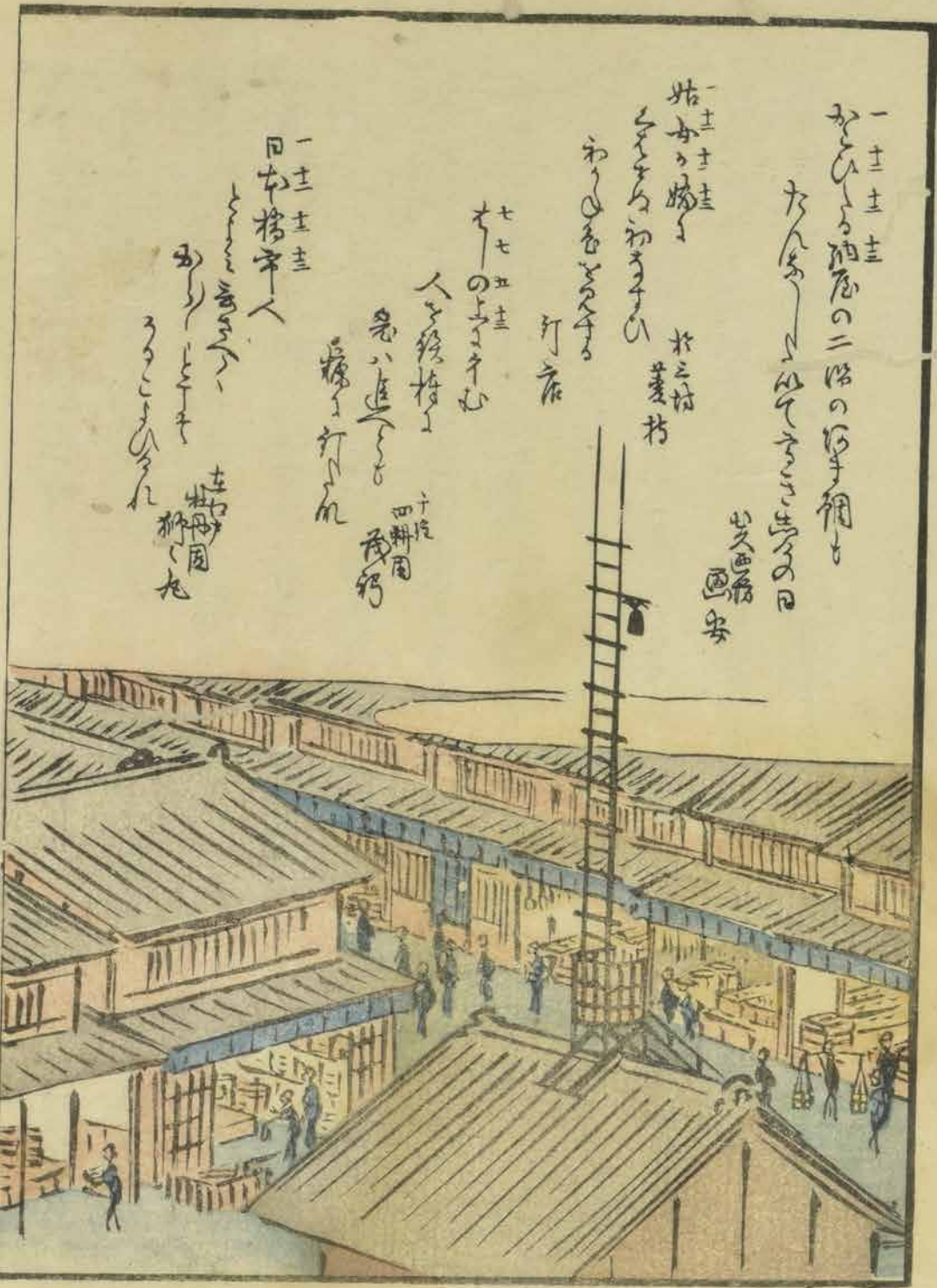
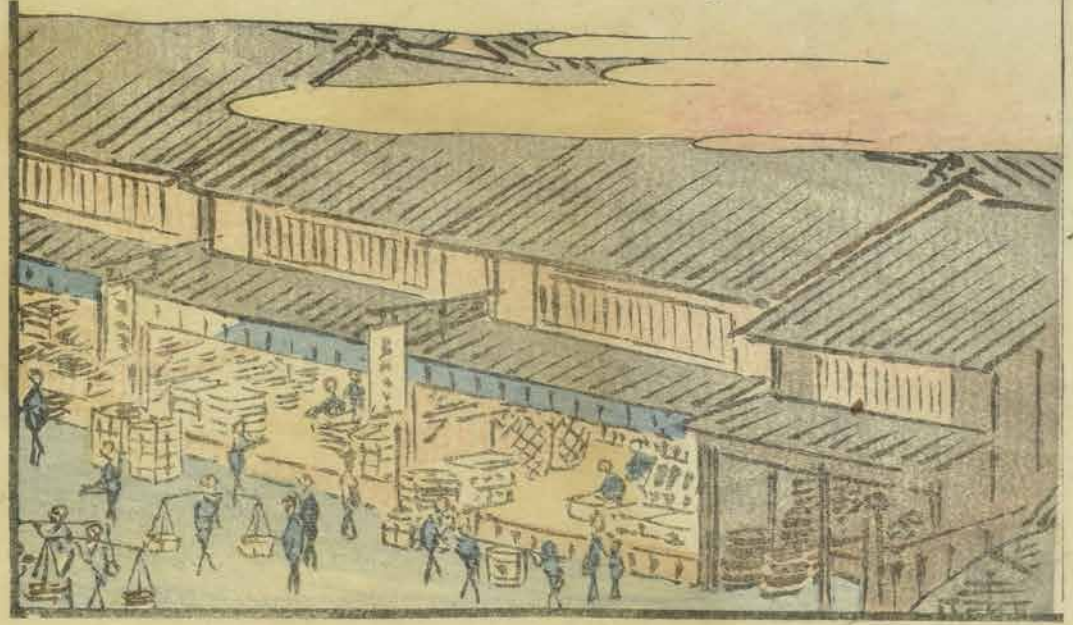
七十八十
お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶



一十五十
お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

一十五十
お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

一十五十
お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

お茶の
お茶

一七五七 大とりせる物のむら町とてしりかたをいへりてうき書

一七七七 大原の馬場のむけくのいふた木の葉をまひもまひのむら

古松園とていひも二葉のかたはてとてのむらむらむらむら

一七十七 日本橋不二とて同書はまき原もまき原も松のまき

一七十七 まよりの松林とつゝ松林とていひも松林とて松林と

一七十七 ぼつちりるまきもまきもまきもまきもまきもまきも

一七十七 ぼろろのちりまきもまきもまきもまきもまきもまきも

おかしきまきもまきもまきもまきもまきもまきも

一七十七 関神、まきもまきもまきもまきもまきもまきも

一七十七 有人、まきもまきもまきもまきもまきもまきも

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

陽月会

多聞の西の

陽月会

汐の松林

冬の日

松林

和風亭

陽月会

和風亭

松林

松林

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七 一七十七

換松

朋の会

陽月会

松の門子

貞丸

貞丸

貞丸

貞丸

貞丸

貞丸

一十八
日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

日本七
一十一
日本七

久根

松本

流石

榮枝

明月

松石

松石

松石

松石

松石

松石

松石

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

一十七
一十一
一十七

日記

牛馬

松石

松石

松石

松石

松石

松石

松石

松石

松石

松石

一五十一
その所は所を移しきりての事なり

北望園松屋

一十
その所は所を移しきりての事なり

久松

一十
その所は所を移しきりての事なり

河内守

一十
その所は所を移しきりての事なり

遠慮軒

一十
その所は所を移しきりての事なり

解阿松栢

一十
その所は所を移しきりての事なり

小者

一十
その所は所を移しきりての事なり

叔和栢

一十
その所は所を移しきりての事なり

夜家

一十
その所は所を移しきりての事なり

北栢松屋

一十
その所は所を移しきりての事なり

市丸

一十
その所は所を移しきりての事なり

石州

一十
その所は所を移しきりての事なり

石州

その所は所を移しきりての事なり

香山人

その所は所を移しきりての事なり

宝山人

その所は所を移しきりての事なり

東内園

その所は所を移しきりての事なり

石州栢

日本栢舎具 結吉堂主栢主人撰

その所は所を移しきりての事なり

栢屋

その所は所を移しきりての事なり

石州栢

その所は所を移しきりての事なり

宝中亭

その所は所を移しきりての事なり

栢屋久松

その所は所を移しきりての事なり

石州栢

その所は所を移しきりての事なり

石州栢

その所は所を移しきりての事なり

栢屋久松

常小 江戸名高并酒名 宝山大人撰

十三 昔井ノと申く為成の内田の格の法中を以ての月

とて入る酒の格のComenに於ける酒名

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし酒名に於ける酒名に

格の内田

酒名

酒名

酒名

酒名

酒名

酒名

酒名

酒名

酒名

酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に
酒名を以てし酒名に於ける酒名に

酒名を以てし
酒名を以てし

